

令和7年山北町二十歳を祝う会 令和7年1月12日

雪の予報があった1月12日に、72名の二十歳の皆さんが、山北町立生涯学習センターで開催された「山北町二十歳を祝う会」に凛々しい袴やスーツ、華やかな晴れ着姿で参加されました。

第一部では、湯川 裕司町長の式辞、石田 照子町議会議長からのお祝いの言葉、二十歳代表の柳愛菜音さんから二十歳の誓いがあり、町から記念品が贈呈されました。



第二部では、豪華賞品が当たる抽選会で盛り上がったのち、昔懐かしい小・中学生の頃のスライドショーの上映があり、お世話になった学校の先生やメンバー同士、思い出話に花が咲きました。閉会後も久しぶりに会う仲間同士で、記念撮影や会話をしていました。二十歳を祝う会、人と人をつなぐ大切な行事を今後も継続していきたいと思いました。

青少年指導員1年目である私は、このような素晴らしい機会に携わることができ、また地域行事などで知り合ったメンバーと数年ぶりに合え、思い出の1ページとなりました。実行委員5名の皆さん、素晴らしい第二部を企画、運営していただきありがとうございました。(文・加藤 康智)



二十歳を祝う会実行委員の5人の皆さん
左から門松さん、(柳さん)、鈴木さん、武井さん、杉崎さん、
和田さん ※柳さんは二十歳の誓いを発表しました。

青少年指導員の1年間 主な活動や行事をご紹介します

- 令和6年
- 4月11日 第1回協議会
 - 6月 1日 県西地域新任青少年指導員研修会
 - 6日 第2回協議会
 - 23日 第43回青少年健全育成大会
 - 7月17日 清水・三保地区環境争ひパトロール
 - 18日 山北・岸・向原地区環境争ひパトロール
 - 8月 8日 第3回協議会
 - 31日 野外体験活動研修会
わくわく自然教室(中止)

- 10月16日 県西地域青少年指導員研究会
 - 11月10日 神奈川県青少年指導員大会
(神奈川県青少年指導員表彰)
 - 12月 5日 第4回協議会
 - 15日 ライブ・イン・山北2024
- 令和7年
- 1月12日 令和7年山北町二十歳を祝う会
 - 3月13日 第5回協議会
 - 4月 1日 青少年指導員だより第56号発行

記事や活動について感想などお聞かせください♪
☎ 0465-75-3649



子どもたちの成長を地域で支える

第56号 山北町青少年指導員だより

第43回 山北町青少年健全育成大会 令和6年6月23日

第一部は「ひばりオトナ合唱団」のコンサートが開催されました。吉永小百合さんや由紀さおりさんを輩出した「ひばり児童合唱団」のOGによる合唱団です。なんとひばり児童合唱団はここ山北町が発祥の地であり、創立80周年を迎えたとのこと！ひばりオトナ合唱団による特別コンサートは450名を超える大変多くの方が集まり、素晴らしい歌声に聴き入りました。

幕間には、創設者皆川和子さんの姪の皆川礼子さんが、結成当時をスライドショーで振り返るトークショーもあり、川村小学校で団歌をお披露目した際の写真など、貴重な写真に会場からは歓声が沸きました。



1947年(昭和22年)川村小学校での
第1回春和会ひばり児童合唱団おさらい会

第二部は「少年の主張」作文コンクールの表彰・作文発表でした。妹が重病で病院に運ばれ、帰りを待つ家族の様子を臨場感あふれる表現で描き、医療従事者への感謝の気持ちを表した片瀬凪さん。防災訓練で気づいた「日ごろの地域との関わりの大切さ」を分析・考察した相原大輝さん。中学時代に部活や勉強を頑張れなかった自分を反省して高校では生徒会で頑張り、今後も更に努力する決意を語った野越慧さん。皆さんとても立派な発表でした。(文・相原 ルリ子)



中学校2年生の部 最優秀賞
相原 大輝 さん



小学校6年生の部 最優秀賞
片瀬 凪 さん

ライブ・イン・山北2024 令和6年12月15日

山北町に隣接する5つの高校の軽音楽部が集い、互いにライブ演奏を発表する『ライブ・イン・山北2024』が12月15日に開催されました。

今年は総勢112名14バンドが日頃の練習成果を会場と一体になって軽快に楽しく発表されました。オープニングとエンディングでは各校のボーカリストによるミックスバンドでさらに盛り上がり、良い思い出になったことでしょう。

また、約30名の山北高校PTAの皆さんが早朝から作ってくれた80Kgものカレーライスはこの発表会の名物となっており、演奏される皆さんへの温かい応援になりました。今年もPTAの皆さまの力強いサポート有り難うございました。(文・杉本 紀仁)



Pick UP

出演生徒の感想

それぞれのライブ・イン・山北



「ライブイン山北に参加して」足柄高校 鈴木 祐仁

私がライブ・イン・山北に参加して感じたことが3つあります。

1つ目は参加した生徒が全員全力で楽しんでいました。みんなが全力で楽しむことにより、各学校の垣根を越えて交流を深めることができました。

2つ目は音響や照明がいつものライブよりもすごかったことです。音のバランスもよく照明もインパクトがあり、ライブ全体がすごく盛り上がりました。

3つ目は様々な協力がありこのライブが開催できたことです。音響・照明のサウンドダックさんや青少年指導員の皆さん、山北高校PTAの方々、各高校の顧問・実行委員の皆さん、そして来てくれた方々のおかげです。

私は今高校二年生で来年も参加することができます。とても楽しみにしています。

「初山北」大井高校 田村 樹香

初めての大きい会場で楽しみと緊張でこんがらがりそうでした。人見知りなのもあってオドオドしましたが、優しいスタッフさんは機械類で分からないことがあれば笑顔で答えてくれるので、こちらも穏やかな気持ちで質問できました。部活の先輩は私の緊張を和らげようと、いつもよりたくさん話してくれるので、改めて良い先輩だと感じるいい機会でした。また、他校の仲の良い先輩からも優しく接してもらい、とても恵まれている環境で演奏や他校の演奏を観ることができたので、感想は楽しかった以外出てこない最高の日でした。

演奏は結構失敗してしまい落ち込んでいましたが「終わりよければすべて良し」みたいな言葉を同じバンドの先輩に言ってもらい非常に嬉しかったです。冗談なしでこの1年間の中で1番記憶に残った日でした。また参加できたら次こそ失敗せず演奏したいです。あとカレーおいしかったです。

「貴重な経験」立花学園高校 小澤 芽依

今回のライブ・イン・山北では、本格的なライブセットもある大きなステージに立つ貴重な経験をさせてもらいました。そして、他校の人たちと一緒に演奏させていただくことは初めてで、こちらも良い経験となりました。とても緊張していたのですが、運営して下さったスタッフの皆さんに励ましの言葉をもらい、バンドメンバーの支えもあって楽しみながらライブができてよかったです。

また、PTAの皆さんが作って下さったカレーは最高においしかったです！本番へのエネルギーをチャージできました。そして、他校のライブを観ることができ、とても良い刺激を受けました。自分たちのライブの改善点も見つかリ、次回へのモチベーションが高まりました。今回のライブを通して、色々なことを学び成長できたと思います。とても楽しかったです。ありがとうございました。



「ライブ・イン・山北2024に出演して」吉田島高校 植松 恋花

今回のライブ・イン・山北2024は、高校生活最後のライブでした。部員が少ない中、どのようにしたらみんなが盛り上がり楽しめるかなど、たくさんのことを考え、本番に向けて練習を重ねていきました。人数が少ない中でも合同バンドを組むことでバンドメンバーを増やし、いろいろな曲に挑戦することができました。

本番では、2年生バンドと3年生バンドで今までで一番の出来の演奏ができ、合同バンドでも会場の皆さんと一体で盛り上がることができました。3年間の軽音楽部での活動で、一番楽しめたライブになりました。これからもこのイベントが続いてほしいと思います。ありがとうございました。

「ライブ・イン・山北に出演して」山北高校 石澤 結愛

私は初めてライブ・イン・山北に出演し、とても貴重な体験をすることができたと思います。

最も印象に残ったことは演奏のクオリティです。他校の演奏は自校の先輩たちに負けなくらい素晴らしく、とても感動しました。私たちは経験が浅く、先輩たちに追いつくまでの道のりは長いですが、来年は自分たちなりに満足できる演奏をしたいと思っています。

また、今回経験を通して、私たちの活動を支えてくれた方々への感謝を深めることができました。実行委員会の皆さん、音響や照明のステージ業者、カレーづくりをしてくれた山北高校PTAの皆さん、観覧に来てくれた保護者や友達、私たちは本当に多くの方々から応援していただきました。皆さんへの感謝の気持ちを演奏で伝えたいです。そのためにも仲間と協力し、頑張っ て練習を続けたいです。

